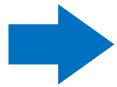


# バンドリング・広域化について (第1回の議論を踏まえた検討)

# 第1回事業部会における主な意見（バンドリング・広域化）

## 1. 公共に対する情報提供

- 事例を積極的に公開することで、自治体に幅広く情報共有され、横並び意識を持ってもらうことができる。
- バンドリング・複合化については、既存事例を類型化して商品カタログのように取りまとめることが必要ではないか。
- バンドリングや広域化、集約化は民間にとって賛成である一方、民間からは提案がしづらい。バンドリング・広域化して事業を大きくした方が民間は受け入れやすいということを公共にも認識してほしい。



### (対応案)

事例集を作成し地方公共団体への情報提供を行う。

## 2. 広域化推進のための受け皿組織

- 広域化については受け皿組織が必要になるであろう。



### (対応案)

地域プラットフォームを通じ広域化を推進する。

# 1. 公共に対する情報提供

# 事例集による情報提供

バンドリング・複合化の事例集を作成し、導入効果等の周知を図る。

## ■ 事例集のイメージ

<b>PFI (BTO方式)</b>	<b>大府市(仮称)おおぶ文化交流の杜整備運営事業&lt;大府市&gt;</b>												
人口:約9万人													
<b>■ 概要</b>	・図書館機能、文化・学習機能、市民交流機能を有する文化複合施設を整備し、維持管理・運営を行う事業。												
<b>■ 事業実施の経緯</b>	・第5次大府市総合計画に基づき、市民が主体的に文化・学習活動に取り組むための支援を行う施設として、図書館、文化・学習、交流機能を有する複合施設を整備することとした。												
<b>■ PPP/PFI 手法導入のポイント</b>	・事業にあたり、民活手法を導入することによって公共負担額の削減が期待されること、運営の裁量の大きい事業であり、民間事業者の創意工夫の発揮が期待されることから、PFI手法を導入することとした。												
<b>《事業データ》</b>													
敷地面積:19,997㎡ 延床面積:16,577㎡													
<b>施設規模</b>	図書館機能(蔵書数:40万冊)、文化機能(ホール(315席)、スタジオ等)、学習機能(ボランティア室、学習室等)、市民交流機能(喫茶スペース、交流サロン等)												
<b>事業方式</b>	PFI (BTO方式)												
<b>事業類型</b>	サービス購入型												
<b>事業期間</b>	平成23年6月～平成41年3月(17年9ヶ月) (設計・建設:2年9ヶ月/維持管理・運営:14年9ヶ月)												
<b>官民の業務分担</b>	<b>【公共の業務】</b> —												
	<b>【民間事業者の業務】</b>												
	・施設整備業務(設計、建設、工事監理)												
	・維持管理業務(保守管理、備品等管理、外構等維持管理、清掃、警備等)												
	・運営業務(以下のとおり)												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>運営業務内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設全体</td> <td>開館準備、総合案内・対応、庶務事務・財務、プロモーション、運営協議会設置・運営、駐車場管理運営 等</td> </tr> <tr> <td>図書館機能</td> <td>資料選定・収集・管理、利用者全般サービス、特定利用者サービス、周辺施設との連携、情報サービス、公民館図書室等支援 等</td> </tr> <tr> <td>文化・学習機能</td> <td>施設利用関連、利用者全般サービス、文化・学習情報・相談サービス、料金収受等施設貸出し業務 等</td> </tr> <tr> <td>市民文化交流機能</td> <td>健康関連サービス、子育て支援サービス、喫茶・飲食サービス、サポーターズクラブ運営</td> </tr> <tr> <td>イベント企画型サービス</td> <td>プログラム作成、事業の準備・運営・報告、自主企画</td> </tr> </tbody> </table>	項目	運営業務内容	施設全体	開館準備、総合案内・対応、庶務事務・財務、プロモーション、運営協議会設置・運営、駐車場管理運営 等	図書館機能	資料選定・収集・管理、利用者全般サービス、特定利用者サービス、周辺施設との連携、情報サービス、公民館図書室等支援 等	文化・学習機能	施設利用関連、利用者全般サービス、文化・学習情報・相談サービス、料金収受等施設貸出し業務 等	市民文化交流機能	健康関連サービス、子育て支援サービス、喫茶・飲食サービス、サポーターズクラブ運営	イベント企画型サービス	プログラム作成、事業の準備・運営・報告、自主企画
	項目	運営業務内容											
施設全体	開館準備、総合案内・対応、庶務事務・財務、プロモーション、運営協議会設置・運営、駐車場管理運営 等												
図書館機能	資料選定・収集・管理、利用者全般サービス、特定利用者サービス、周辺施設との連携、情報サービス、公民館図書室等支援 等												
文化・学習機能	施設利用関連、利用者全般サービス、文化・学習情報・相談サービス、料金収受等施設貸出し業務 等												
市民文化交流機能	健康関連サービス、子育て支援サービス、喫茶・飲食サービス、サポーターズクラブ運営												
イベント企画型サービス	プログラム作成、事業の準備・運営・報告、自主企画												

<b>事業費</b>	約103億円(税込、契約金額)			
<b>VFM</b>	特定事業選定時	約4.9%	事業者選定時	—
<b>事業者</b>	◎三菱UFJリース㈱、㈱佐藤総合計画、鹿島建設㈱、㈱花井組◆、㈱図書館流通センター、㈱JTBコミュニケーションズ、三菱電機ビルテクノサービス㈱			
◎は代表企業 ◆は地元企業	【協力企業】京セラ丸善システムインテグレーション㈱、京セラコミュニケーションシステム㈱、㈱三上建築事務所、㈱加藤建築事務所◆、㈱エヌエイチケイブリネット			
<b>応募グループ</b>	2グループ			
<b>スケジュール</b>	平成21年1月	基本計画策定		
	平成21年2月	実施方針公表		
	平成21年4月	特定事業の選定		
	平成21年4月	募集要項の公表		
	平成23年3月	優先交渉権者決定		
	平成23年5月	事業契約の締結		
	平成26年7月	供用開始		
<b>活用した制度等</b>	まちづくり交付金			

### ■ PPP/PFI手法導入の効果

- ・図書館機能については、外国人など特定の利用者へのサービスが充実している点や、専門性や効率性の高い図書館運営方法が評価された。
- ・定期的な利用者が多い図書館と、定期的な利用者が少ないホールを複合化したことで、ホールの情報を効果的に図書館利用者に提供できるというメリットや、ホールの来場者が待ち時間に図書館を利用できるといったメリットがある。
- ・また、図書館とホールが連携した企画を実施するなど、徐々に複合化による効果が生まれている。市外からの利用者も増加しており、図書館と文化施設を複合化したことによる集客効果はあると考えられている。

### ■ 地域経済の活性化

- ・提案評価項目「全体計画」の中の「事業コンセプト」の評価項目(15点/定性点100点)において、「地元からの人材雇用、調達等の方策は具体性、実効性があるか」、及び「市内への経済効果は継続性が期待できるものとなっているか」という評価の視点を設け、具体的な提案を求めた。



(出所)大府市公衆資料